

平成 26 年度 事業報告

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

概況

公益法人改革により公益社団法人八幡浜法人会として 2 年目を無事終了できましたこと、まずもって会員の皆様、関係諸団体の皆様に御礼申し上げます。

昨年度に引き続き、公益法人としての組織の透明性や事業内容の整合性に注意するとともに、運営面においては役員はじめ会員の皆様のご協力により経費を削減し、公益事業費率向上に努めました。また、公益性の要件であります不特定多数の者の利益に寄与する事業については広く一般にも案内しました。

26 年度も法人会の根幹であります「税」に関する活動に重点を置き、「租税教室」や「税を考える週間」での広報活動を通して納税知識の普及に貢献しました。また、税制改正に関する提言を基に要望書を関係機関に提出するなど、税のオピニオンリーダーとしての役割も果たしております。

地域社会への貢献活動では、地域に根ざした活動といたしまして、美化運動への参加や、地域イベントへの協賛や愛媛県受託事業の推進を積極的に行いました。

会員増強につきましては、各支部におかれましても前向きに取り組まれ、会員数維持にご尽力いただきました。会費収入は法人会運営にとって大きな柱となっておりますので、今後共加入勧奨に皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研修会では、税務署長様をはじめ、担当係官様にはご多忙中にもかかわらず講師を務めていただきました。また、記念講演会では地域の最大の関心ごとでもあります原子力発電所の安全対策について四国電力様より講演していただきました。その他、会社経営に役立つセミナー等開催いたしました。

福利厚生事業につきましては、法人会の福利厚生制度として会員の皆様のニーズに合っているか契約内容についての確認を協力保険会社をお願いし、全件確認終了の報告を受けております。今後共、福利厚生制度はもちろん企業防衛の一助として推進担当者をご活用頂ますようお願い申し上げます。